

令和8年 新潟県内の交通事故発生状況（8月末現在）

1. 県全体の交通事故発生状況

区分 / 年別	令和8年	令和7年	増減数	増減率(%)
発生件数	1,546	1,568	-22	-1.4
死者数	29	34	-5	-14.7
負傷者数	1,739	1,786	-47	-2.6

2. 事業用貨物自動車による交通事故発生状況

(1) 発生状況

	令和8年	令和7年	増減数	増減率(%)
発生件数	35	39	-4	-10.3
死者数	2	5	-3	-60.0
負傷者数	38	45	-7	-15.6

(2) 車種別・車籍別発生状況

	合計	トラック等	トレーラー	ライトバン	1BOX等	ダンプカー	冷凍保冷車
発生件数	35	25	4		4	2	
(内訳) 前年比	-4		1	-4	1		-2
県内車	21	17	1		2	1	
(内訳) 前年比	-6	-1	-1	-2	-1		-1
県外車	14	8	3		2	1	
(内訳) 前年比	2	1	2	-2	2		-1
死者数	2	2					
(内訳) 前年比	-3	-1	-2				
県内車	1	1					
(内訳) 前年比	-3	-1	-2				
県外車	1	1					
(内訳) 前年比							
負傷者数	38	27	4		5	2	
(内訳) 前年比	-7	-2	1	-5	2		-3
県内車	23	19	1		2	1	
(内訳) 前年比	-5	1	-1	-3	-1		-1
県外車	15	8	3		3	1	
(内訳) 前年比	-2	-3	2	-2	3		-2

(※ トラックには、パネル車、コンテナ車、タンク車、ミキサー車、塵芥車を含む。)

・トラック等による交通事故発生件数は、事業用貨物自動車全体の約71%を占めている。

(3) 道路形状別事故発生状況

区分	発生件数 (件)		死者数 (人)		負傷者数 (人)	
	件数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
単路	13	-5	2	-2	12	-11
交差点	14	1		-1	17	4
交差点付近	6	-1			6	-2
カーブ						
その他	2	1			3	2

(4) 主な事故類型別

区分		発生件数（件）		死者数（人）		負傷者数（人）	
		件数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
(内訳)	車両相互	34	1	1	-1	38	-3
	追突	11				11	-7
	正面衝突		-2				-2
	出会い頭	7	-1		-1	7	
	追越追抜時	5	4			5	3
	すれ違い時	1	1			1	1
	右左折時	4	-1			4	-1
	その他	6		1		10	3
(内訳)	人対車両	1	-2	1			-3
	対背面通行	1		1			
	横断歩道横断		-1				-2
	その他横断						
	その他		-1				-1
(内訳)	車両単独		-3		-2		
	工作物衝突		-2		-2		
	路外逸脱						
	その他		-1				
列 車							

・車両相互の事故が97%を占めている。

(5) 違反別事故発生状況

区分			発生件数（件）		死者数（人）		負傷者数（人）	
			件数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
（内訳）	安全運転義務違反		26	2	2	-1	29	1
	前方不注視	漫然	6	-2	1	-1	8	1
		脇見	4	-1	1	1	3	-8
		小計	10	-3	2		11	-7
	操作不適		2	-2		-1	2	-1
	動静不注視		10	7			10	7
	安全不確認		3	-1			5	1
	安全速度							
	その他		1	1			1	1
	信号無視		6	1			6	
右側通行								
最高速度								
追越し		1	1			1	1	
右左折			-1				-1	
優先通行妨害			-2				-2	
交差点安全走行			-1		-1			
歩行者妨害								
交差点徐行								
一時不停止等		2				2		
酒酔い運転								
薬物・過労								
その他			-4		-1		-6	

・安全運転義務違反による事故が多く、全体の約74%を占めている。

令和8年中における 事業用貨物自動車の県内重大事故発生状況〈協会把握分〉

公益社団法人・新潟県トラック協会

1. 中型貨物車と歩行者の衝突による死亡事故

1月15日午後8時半前、小千谷市両新田の関越自動車道下り線で、車道にいた歩行者（77歳男性）と、中型貨物車が衝突し歩行者が死亡した。

2. 車3台絡む事故運転の1名死亡

4月2日午前4時半過ぎ、村上市檜原（ひばら）の国道7号で、軽自動車（72歳男性）が単独で事故を起こし、その後大型車2台と衝突した。男性は外傷性ショックで死亡した。

軽自動車は山形方面への走行中に縁石に乗り上げ横転し、車内にいたまま、後続の大型貨物車が追突。車体ごと対向車線に飛ばされ、別の大型貨物車と正面衝突した。

大型車2台の運転手に怪我はなかった。

3. 歩行者はねられ死亡容疑で運転の男逮捕

4月18日午前3時半過ぎ、湯沢町湯沢の国道を歩いていた男性（54歳）が大型トラックにはねられ、搬送先の病院で死亡した。死因は胸部大動脈損傷と胸腔内の大量出血。大型トラックを運転していた自称トラックドライバー（46歳）は現行犯逮捕された。

4. バイクの男性はねられ死亡

5月11日午後8時前、見附市坂井町の国道交差点で、大型トラックと軽乗用車が出会い頭に衝突、トラックが同じ方向を走っていたバイクをはね、バイクの男性が死亡した。軽乗用車の男性が重傷、トラックの男性が軽傷を負った。

以 上